

かぜのひきはじめに
熱・のどの痛み・せきの諸症状に
葛根湯エキス配合総合かぜ薬

コフト® 顆粒



第②類医薬品

成分 3包6g中

葛根湯エキス2,200mg中 カッコン…3.83g マオウ…1.91g タイソウ…1.91g ケイヒ…1.43g
シャクヤク…1.43g カンゾウ…0.96g ショウキョウ…0.48g かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み
などの諸症状をやわらげます

アセトアミノフェン…450mg かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛みなどの諸症状をやわらげます
クロルフェニラミンマレイン酸塩…7.5mg 鼻水・鼻づまり・くしゃみを抑えます ジヒドロコデインリン酸
塩…24mg せき中枢に働きせきをしずめます グアイフェネシン…250mg たんを出しやすくします
無水カフェイン…90mg 頭痛をやわらげます ビタミンC…500mg かぜに伴う発熱等により消耗した
ビタミンCを補給します ビタミンB₂…4mg かぜに伴う発熱等により消耗したビタミンB₂を補給します
添加物 乳糖水和物・ヒドロキシプロピルセルロース・スクラロース・香料

保管及び取扱い上の注意 (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください (2)小
児の手の届かない所に保管してください (3)誤用の原因になったり品質が変わることがありますので、他
の容器に入れ替えないでください (4)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください

第②類医薬品

ご使用に際して、この箱の添付文書を必ずお読みください
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください

コフト® 顆粒

▼開け口

特徴

1. かぜのひきはじめに、葛根湯エキスがかぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み等の諸症状をやわらげます。
2. アセトアミノフェンのはたらきにより、かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み等の諸症状をやわらげます。
3. クロルフェニラミンマレイン酸塩のはたらきにより、鼻水・鼻づまり・くしゃみを抑え、ジヒドロコデインリン酸塩のはたらきにより、せきをしずめます。
4. 12歳以上のお子様から大人まで服用できます。
5. かぜに伴う発熱等によるビタミンC・B₂の消耗をおぎないます。

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

15歳以上の**成人1回1包**、12歳以上15歳未満1回2/3包、いずれも**1日3回**、食後なるべく30分以内に、水と一緒に服用してください 12歳未満は服用しないでください
残った顆粒を保管する場合、顆粒がこぼれ出ないようにアルミ袋の開け口を3重に折り曲げ、2日以内に服用してください

用法及び用量に関連する注意 (1)用法・用量を厳守してください (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください

販 売
日本臓器製薬株式会社
大阪府中央区平野町4丁目2番3号

製造販売元
新生薬品工業株式会社
奈良県高市郡高取町清水谷1269

お客様相談窓口 ☎06・6222・0441
土・日・祝日を除く 9:00～17:00

副作用被害救済制度
☎0120・149・931

®登録商標

⚠使用上の注意 **❌してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)
1. 次の人は服用しないでください (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人 (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用して喘息を起こしたことがある人 (3) 12歳未満の小児 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等) 3. 服用後、眠気等があらわれることがありますので、乗物又は機械類の運転操作をしないでください 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけてください 5. 服用前後は飲酒しないでください 6. 長期連用しないでください

🗨相談すること
1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (3) 高齢者 (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人 (5) 高熱、排尿困難の症状のある人 (6) 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症の診断を受けた人 【右側面に続きが記載されています】

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

🗨相談すること の続き まれに下記の重篤な症状が起こることがあります その場合は直ちに医師の診療を受けてください

症状の名称	症 状
ショック(アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する
薬剤性過敏症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮ふや粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりクラッとする、血尿等があらわれる
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる

3. 服用後、便秘、口のかわき、眠気があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください 4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください